

## 東京大学主催「FPGA AI デザインハッカソン」に参加 若手エンジニアとともに FPGA×AI 分野への本格的な技術深化に挑戦

株式会社ゼネテック（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：上野憲二、以下「当社」）は、2025年6月10日に開催される東京大学大学院工学系研究科主催「FPGA AI デザインハッカソン」に当社エンジニアが参加しますので、お知らせいたします。

### 「FPGA AI デザインハッカソン」概要

本ハッカソンは、東京大学が主導する「Agile-X ～革新的半導体技術の民主化拠点プロジェクト」の一環として実施されるもので、FPGA を活用した AI 処理の実装に、学生をはじめ若手エンジニアなどが挑戦する実践型イベントです。参加者は FPGA 上で AI を動かす処理性能を競います。

公式サイトはこちら

URL : <https://www.agile-x.t.u-tokyo.ac.jp/project/FPGAaihackathon/>



### 「FPGA AI デザインハッカソン」参加の背景

当社では、20年以上にわたり組み込み開発および FPGA 設計に取り組み、車載システムや産業装置向けなどリアルタイム性・信頼性が重視される分野で技術を磨いてまいりました。現在は「組み込み開発×AI」という方針のもと、エッジ AI のソリューションも展開しています。

本ハッカソンへの参加は、当社の技術的バックボーンをもとに「FPGA 上で AI を動かす」という新たな技術的チャレンジと最新技術の獲得に取り組むと同時に、AI については挑戦者の立場でありながらも FPGA 分野の専門家として AI を学ぶ若手エンジニアにとっての実装プラットフォームの提供者となることも意識しています。

## 今後の取り組みについて

近年、生成 AI をはじめとする高度な AI 技術は、クラウドや大規模データセンターでの処理が主流ですが、リアルタイム性・低遅延・省電力・セキュリティが求められる車載システムや監視カメラなどの分野では、エッジ AI の重要性が急速に高まっています。こうした中、FPGA はエッジ AI の実装を支える中核技術として注目されており、産業技術の発展に欠かせない存在と当社は捉えています。

当社は本ハッカソンへの参加を通じ、先端的な AI 技術と FPGA の融合による新たな可能性を探り、社会課題の解決に向けたエッジ AI ソリューションの開発を加速させるとともに、若手技術者との交流や支援にも注力し、次世代エンジニアの育成と技術の継承にも積極的に取り組んでまいります。

## 参加エンジニアのコメント

「本ハッカソン参加を通じ、当社は FPGA×AI 分野への本格的な技術深化に取り組みます。20 年にわたり設計・開発に携わってきた実務経験を土台に、最前線の知見を吸収・実装し、将来的な製品やソリューションへの展開を視野に入れた実践を行います。同時に、この取り組みが当社の技術力を"可視化"し、信頼の証となると共に、次世代を担う若手技術者たちへ挑戦の意義や道筋を示す"バトン"として届くことを願っています。」

## ◆ ゼネテックについて

社名 : 株式会社ゼネテック

設立 : 1985 年 7 月 1 日

代表者 : 代表取締役社長 上野 憲二

本社所在地 : 〒163-1325 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー 25F

事業内容 :

- ・ソフトウェアとハードウェアの融合によるシステムを提供するシステムソリューション事業
- ・3D-CAD/CAM システム「Mastercam」や 3D シミュレーションソフト「FlexSim」、製品ライフサイクル管理ソフト「Windchill®」を活用し、ものづくりの現場における効率化・生産性向上・全体最適化に貢献するエンジニアリングソリューション事業
- ・災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』をはじめ、位置情報を活用して安心・安全を提供する GPS 事業

URL : <https://www.genetec.co.jp/>

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社ゼネテック マーケティング統括部

Email: PR@genetec.co.jp

※記載されている会社名・製品名は各社の登録商標、あるいは商標です。